

# 大学の講義を体験してみませんか！

## 平成27年度三重短期大学 オープンカレッジ・地域連携講座

三重短期大学では、市民の皆さんが大学の講義を気軽に体験できる「オープンカレッジ」と、地域の身近な話題を三重短期大学の教員や専門家が分かりやすく解説する「地域連携講座」を開設します。

**申し込み** 郵送または電話、ファクス、Eメールで、希望の講座名と開催日、住所、氏名、電話番号を三重短期大学地域連携センター(〒514-0112 一身田中野157、☎232-2341@city.tsu.lg.jp)へ  
※受講はがきなどは送付しません。

### オープンカレッジ

**とき・内容** いずれも土曜日、第1講座13時30分～15時、第2講座15時15分～16時45分 ※開始時間の30分前に開場  
※全講座受講が原則ですが、希望する講座を選んで受講することもできます。  
※7月4日には最初に入學式、11月7日には受講後に修了式(8講座以上受講した人には修了書を交付)を行います。

**ところ** 三重短期大学校舎棟3階32教室  
**定員** 60人



とき	講座名	講師	テーマ
7月4日	第1講座	阿部雅里 (生活科学科准教授)	野菜をしっかり食べて健康に！
	第2講座	富田 仁 (法経科教授)	ボランティアと民事責任
8月1日	第1講座	米田武志 (生活科学科助教)	おいしさの科学
	第2講座	伊藤貴美子 (生活科学科教授)	健康食品を正しく理解しましょう
9月5日	第1講座	立石芳夫 (法経科教授)	「平成の大合併」のその後
	第2講座	雨宮照雄 (法経科教授)	女性と税金・年金
10月3日	第1講座	田中里美 (法経科准教授)	身近な企業の決算書を読んでみよう
	第2講座	竹添敦子 (法経科教授)	戦前・戦中の女性雑誌と「婦道」
11月7日	第1講座	北村香織 (生活科学科准教授)	ユニバーサルデザインのまちづくりとは
	第2講座	木下誠一 (生活科学科教授)	集まって暮らす住まい

### 地域連携講座

#### テーマ 三井と伊勢商人

伊勢松阪の出身である三井高利が家祖の三井家は、呉服店と両替店で江戸期の商権を制覇した天下の豪商でした。一方、松坂の長谷川家や長井家、津の川喜田家などは本家を伊勢に置き「伊勢屋稲荷に犬の糞」と呼ばれた伊勢商人の代表的存在でした。その三井家と伊勢商人の共通点と差異について考えます。

**とき** 8月22日(土)13時30分～15時30分

**ところ** 三重短期大学校舎棟3階32教室

**定員** 60人

**講師** 賀川隆行さん(三井文庫嘱託・前三井文庫主任研究員) ※案内役は茂木陽一(法経科教授)

#### テーマ 3.11大震災から読み解く 公務労働と自治体の力

東日本大震災が起き、被災地岩手県の自治体職員はどのような状況に置かれ、どのような行動を取り、市民とともに歩んできたのでしょうか。自治体職員の証言から、市民の命を守る公務労働の在り方と自治体の力の底上げを図るキーワードを探ります。

**とき** 7月18日(土)13時30分～16時

**ところ** 三重短期大学校舎棟3階32教室

**定員** 60人

**講師** 晴山一穂さん(専修大学法科大学院教授)、小笠原純一さん(岩手県大槌町職員) ※案内役は長友薫輝(生活科学科教授)

問い合わせ 三重短期大学 ☎232-2341 FAX232-9647